

## 田んぼダム等の取組み



# 令和4年7月18日～19日の大雨による被害状況

## ● 気象概況

※下線は過去の観測記録を更新したもの

	平成30年7月	令和元年7月	令和元年8月	令和2年7月	令和3年8月	令和4年7月
総雨量	386.0mm(4日間)	474.5mm(6日間)	408.0mm(4日間)	772.0mm(7日間)	896.5mm(9日間)	192.5mm(2日間)
最大時間雨量	40.5mm	<u>90.0mm</u>	60.5mm	48.0mm	72.0mm	63.0mm
24時間最大雨量	<u>279.5mm</u>	335.5mm	330.0mm	<u>360.5mm</u>	<u>387.0mm</u>	187.5mm
最大日雨量	277.0mm	323.5mm	216.5mm	271.0mm	294.0mm	184.5mm

## ● 被害内容(過去の災害との比較) (令和4年7月22日時点 ※農産物等の被害額及び面積は変更の可能性あり)

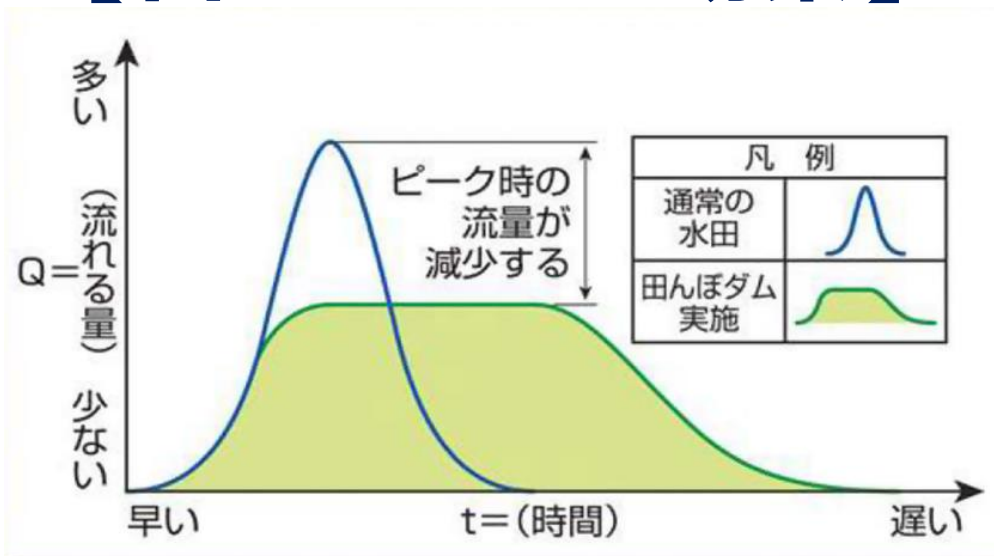
	平成30年7月	令和元年7月	令和元年8月	令和2年7月	令和3年8月	令和4年7月
人的被害	0名	1名(軽傷)	0名	0名	0名	0名
住家被害 (内床上浸水)	1,434棟 (423棟)	136棟 (89棟)	45棟 (29棟)	1,955棟 (335棟)	2,712棟 (518棟)	0棟 (0棟)
道路被害	369件	58件	127件	191件	254件	12件
河川被害	14件	25件	34件	37件	85件	0件
土砂災害	43件	0件	0件	7件	6件	0件
農産物及び施設・機械被害	25.3億円 被害面積 1,025.7ha	2.8億円 被害面積 172.6ha	5.6億円 被害面積 872.7ha	16.3億円 被害面積 2,412.0ha	9.1億円 被害面積 839.3ha	※257万円 被害面積 ※28.4ha

# 1. 田んぼダムの取り組み

田んぼダムは、**水を貯める機能**を活用して水田に降った雨水を一時的に貯水

 **洪水被害**を軽減

## 【田んぼダムの効果】



- ① 水路や河川への排水を遅らせる
- ② 上流域で取組により下流域の負担を軽減
- ③ 面積×10cmの貯水容量を確保

## 【市内の田んぼダムの状況】



### 【取組面積】

- 門の上地区 7.0ha
  - 三角地区 8.3ha
  - 柳瀬地区 7.9ha
  - 吉木東地区 1.6ha
  - 山本地区 16.4ha
- 合計41.2ha**

41.2ha（田んぼダム取組面積）× 10cm（セキ板の高さ）= 41,200m<sup>3</sup>

**25mプール約68個分の貯水量を確保**

## 2.枝光上流排水機場の稼働

👍 7月18日～19日の大雨時に稼働

枝光上流排水機場



操作室(電気室)



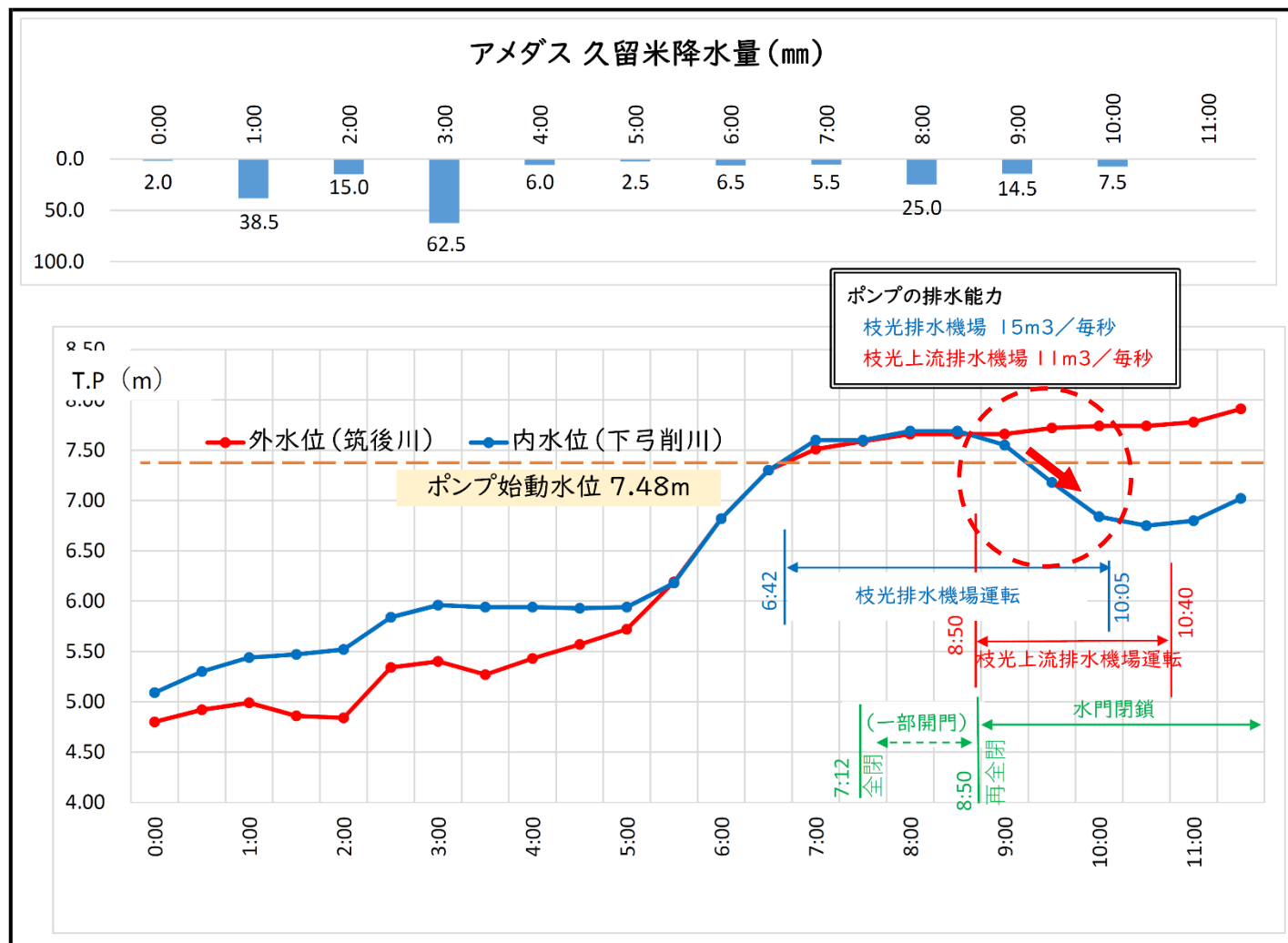
川裏ゲート



増設排水ポンプ

# 7月19日8時50分から稼働。内水位が約80cm低下

## 枝光上流排水機場の稼働と水位変化



## 下弓削川(下道添橋付近)の水位

